

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）（事後評価）

平成29年6月6日

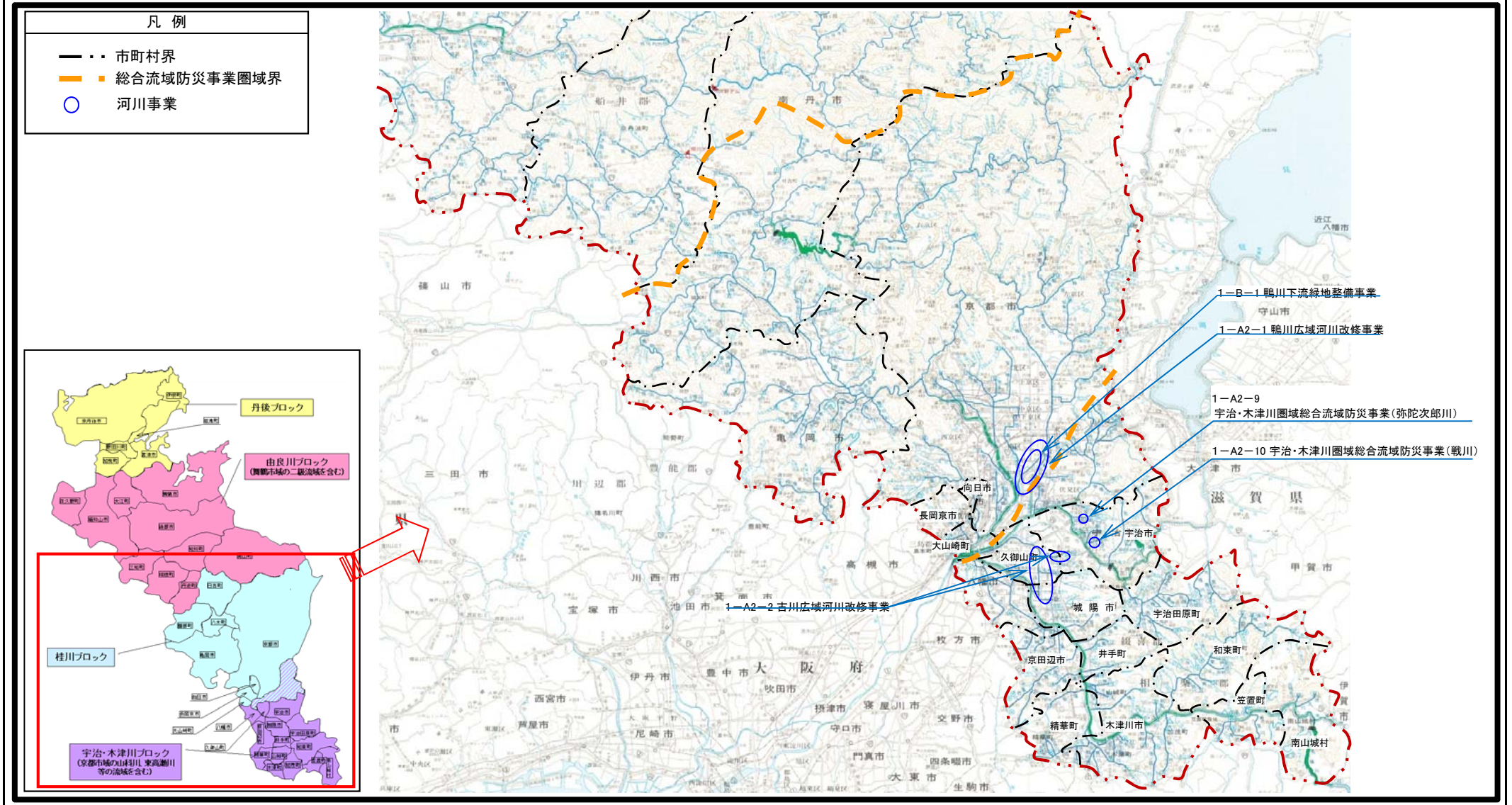
計画の名称	京都府におけるハード・ソフト一体となった総合的な浸水・土砂災害対策及び水循環施策の推進(防災・安全)緊急対策																
計画の期間	平成26年度（1年間）			交付対象			京都府										
計画の目標																	
平成16年台風23号や平成24年京都府南部豪雨、平成25年台風18号等、近年頻発する集中豪雨等による浸水被害に対して、ハード・ソフト一体となった総合的な対策を進めることにより、府民の安心・安全で快適な生活環境を確保する。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
○浸水対策（河川） ①ハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策を進めることにより、過去10年間（H12～H21）に発生した浸水被害のうち、未だ恐れのある浸水被害を28戸（床上床下）、3ha解消する。 ②河川整備延長（対象降雨50mm/h以上：河川現況調査）を29.2kmから29.3kmに進捗を図る。																	
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値					備考							
					当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)										
①近年被災の床上床下浸水被害が解消される家屋数（面積） [最終目標値=H26末浸水被害-H22当初浸水被害]					-	-	28戸（3ha）										
②降雨規模50mm/h以上を対象とした河川整備延長					29.2km	29.2km	29.3km										
全体事業費		合計 (A+B+C)	1,302 百万円	A	1,222 百万円	B	80 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%						
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価						事後評価の実施時期											
京都府建設交通部事業所管課において実施						平成28年3月											
						公表の方法						京都府ホームページ					
1 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A2 河川事業(淀川水系)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A2-1	河川	一般	京都府	直接	-	広域河川1	改修	淀川水系鴨川広域河川改修事業	測量、設計、掘削、護岸、橋梁補強、用地(L=7.6km)	京都市						320	
1-A2-2	河川	一般	京都府	直接	-	広域河川1	改修	淀川水系古川広域河川改修事業	護岸、掘削、橋梁4橋(L=4.6km)	宇治市、城陽市、久御山町		■	■	■	■	322	H23：地域自主戦略交付金
1-A2-9	河川	一般	京都府	直接	-	広域系1	改修	宇治・木津川圏域総合流域防災事業（弥陀次郎川）	築堤、矢板護岸、掘削、橋梁1橋(L=0.54km)	宇治市		■	■	■	■	107	〃
1-A2-10	河川	一般	京都府	直接	-	広域系1	改修	宇治・木津川圏域総合流域防災事業（戦川）	築堤、護岸、掘削、設計(L=0.2km)	宇治市		■	■	■	■	10	〃
											小計（河川事業）		759				
A3 河川事業(二級、由良川水系)																	
1-A3-2	河川	一般	京都府	直接	-	広域河川1	改修	由良川水系宮川広域河川改修事業	築堤、護岸、掘削(L=0.59km)	福知山市			■	■	■	80	H24：地域自主戦略交付金
1-A3-7	河川	一般	京都府	直接	-	広域系2	改修	由良川圏域総合流域防災事業（伊佐津川）	橋梁、掘削(L=1.0km)	舞鶴市		■	■	■	■	2	H23-H24：地域自主戦略交付金
1-A3-12	河川	一般	京都府	直接	-	広域系1	改修	由良川圏域総合流域防災事業（相長川）	橋梁、築堤、護岸、掘削、用地、設計(L=0.76km)	福知山市			■	■	■	381	H24：地域自主戦略交付金
											小計（河川事業）		463				
											合計		1,222				

B 関連社会資本整備事業（公園事業・淀川水系）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-B-1	公園	一般	京都府	直接	-	環境	-	鴨川下流緑地整備事業	園路整備	京都府						80	
合計												80					
番号	一体的に実施することにより期待される効果																
1-B-1	基幹事業（1-A2-1）とともに事業を実施することにより、河川整備と緑地整備との分担・連携を行い、安全安心を確保しつつ、多くの人々に親しまれる公共空間整備を図ることができ、各々の整備促進・早期効果発現に寄与するものである。																
C1 効果促進事業（河川事業）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計												0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果																

1 交付対象事業の進捗状況												
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			・河川改修により、浸水被害の解消及び河川整備延長の増加が図られた。									
II 定量的指標の達成状況	指標①（近年被災の床上 床下浸水被害が解消される 家屋数（面積））	最終目標値	28戸（3ha）	目標値と実績 値に差が出た 要因	-							
		最終実績値	28戸（3ha）									
	指標②（降雨規模50mm/h 以上を対象とした河川整備 延長）	最終目標値	29.3km	目標値と実績 値に差が出た 要因	補正予算等の充当や事業予算の集中投資により、事業進捗が図られたため。							
		最終実績値	29.6km									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）												
3. 特記事項（今後の方針等）												
本計画後も引き続き、社会資本整備総合交付金を活用し、集中豪雨等による浸水被害に対して、総合的な防災・減災対策を進めることにより、浸水被害の低減を図る。												

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備 (1 / 2)

計画の名称	京都府におけるハード・ソフト一体となった総合的な浸水・土砂災害対策及び水循環施策の推進(防災・安全) 緊急対策		
計画の期間	平成26年度 (1年間)	交付対象	京都府



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備 (2 / 2)

